

サッカーなどスポーツの環境を整えて甲佐を盛り上げたい

「サッカー部がない小学校もあるのですが、サッカーを楽しめる場を作りたいと思ったのがきっかけ」と語るのは、大滝祐輔さん。甲佐町総合型地域スポーツクラブ「I・Y・O・Uスポーツクラブ」で、今冬開講した「サッ

カー教室」でコーチを務める。同教室は、毎週木曜日午後7時から白旗グラウンドで、年中児く小学生を対象として開催。本町のサッカー関係者などが、約40人の子どもたちに年齢や学年に応じたレベルで指導する。



大滝 祐輔さん

Otaki Yusuke

〔横田区〕

おおたき・ゆうすけ / 「I・Youスポーツクラブ」で、今冬から開講した「サッカー教室」で、コーチとして子どもたちを指導。(写真後列中央)

クラブチームで、キッズサッカーの指導経験がある大滝さん。「子どもを教えるのは初めてというコーチもいるので、『子どもたちとサッカーを楽しむことを大切にしよう』をテーマ」に、基礎的な技術を身に付ける練習とゲーム形式での実践的な練習を織り混ぜて、子どもたちの目の高さで一様にボールを追う。「『また来週も来たい』と言われると、うれしいです

ね」と笑みがこぼれる。

小学4年生からサッカーを始めた大滝さんは、中学、高校、大学と続け、地元クラブ「サンズ甲佐」では県代表として全国大会に出場。「極端に上手ではなかったし、身体能力も優れてはいた訳ではなかったので、両足で蹴れるように、とにかく練習した」と振り返る。そして、「サッカーが楽しかったことに加えて、サッカーを通して出会えた仲間のおかげで続けられた」と大滝さん。子どもたちは「同じ目標を持ってがんばる仲間を大切にしたい。サッカーは1人ではできないから」とチームワークの大切さを説く。今後の展望として「サッカーなど、いろんなスポーツで町全体を盛り上げたい。そのために、アユスポでいつでも楽しめる環境を整えたい。今まで、自分がいろいろな人に教えていただいたことへの恩返しとして活動できれば」と大滝さん。また「保育園で園児とサッカーをしたり、小学校と連携して、大会などに甲佐のチームとして出たりできれば底辺が広がると思う」とゴールを目指し前へと進む。